第51号議案

中間市議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

この条例を別紙のとおり制定することについて、地方自治法第96条第1項第1号の規定により、議会の議決を求める。

令和6年11月26日提出

中間市長 福田 浩

中間市議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

中間市議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例（平成12年中間市条例第29号）の一部を次のように改正する。

第3条中「者は」を「候補者は」に、「の区分ごとに」を「に掲げる区分に応じ、それぞれ」に、「掲げる」を「定める」に改め、「それぞれ」を削り、同条第1号中「者と」を「候補者と」に改める。

第4条第1項各号列記以外の部分中「限る」の次に「。以下この条において同じ」を加え、「の契約」を「に規定する契約」に、「、選挙運動用自動車」を「選挙運動用自動車」に改め、「応じ」の次に「、それぞれ」を加え、同項中「、選挙運動用ポスターの作成については、第3項に定める金額を」を削り、同項第1号中「59,600円」を「6万4,500円」に改め、同項第2号中「次に」を「次のアからウまでに」に、「それぞれに定める」を「それぞれ当該アからウまでに定める」に改め、同号ア中「15,300円」を「1万6,100円」に改め、同号イ中「前条の」の次に「規定による」を加え、「6,760円」を「7,700円」に、「以下第5条」を「次条」に、「)までの」を「。）までの」に、「の契約」を「に規定する契約」に、「限る。」を「限る。）」に改め、同号ウ中「11,700円」を「1万2,500円」に改め、同条第2項中「同項第1号に定める」を「同項第1号に規定する」に、「同項第2号に定める契約との」を「同項第2号に規定する契約の」に、「これらの号に定める」を「これらの」に、「一の号に定める契約」を「のもの」に改め、同条第3項中「選挙運動用ポスターの作成に関する金額は」を「中間市は、候補者が前条に規定する契約に基づき当該契約の相手方に支払うべき金額のうち選挙運動用ポスターの作成については」に、「501円99銭」を「541円31銭」に、「150,000円」を「31万6,250円」に、「金額とする」を「金額を、第2条ただし書に規定する要件に該当する場合に限り、当該契約の相手方からの請求に基づき、当該契約の相手方に対し支払う」に改める。

第5条中「の区分ごとに」を「に掲げる区分に応じ、それぞれ」に改め、同条第1号中「59,600円」を「6万4,500円」に改め、「とする。」を削り、同条第2号中「、当該選挙」を「当該選挙」に改め、「とする。」を削る。

第6条中「規定する」を「定める」に改める。

附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、令和7年4月1日から施行する。

（適用区分）

- 2 この条例による改正後の中間市議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後その期日を告示される中間市議会議員及び中間市長の選挙について適用し、施行日の前日までにその期日を告示された中間市議会議員及び中間市長の選挙については、なお従前の例による。

中間市議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例新旧対照表

改正後	改正前
<p>(契約締結の届出)</p> <p>第3条 前条の規定の適用を受けようとする<u>候補者は</u>、次の各号に掲げる区分に応じ、<u>それぞれ当該各号に定める者と有償契約を締結し</u>、中間市選挙管理委員会（以下「委員会」という。）の定めるところにより、その旨を委員会に届け出なければならない。</p> <p>(1) 選挙運動用自動車の使用 道路運送法（昭和26年法律第183号）第3条第1号ハに規定する一般乗用旅客自動車運送事業を営業者（以下「一般乗用旅客自動車運送事業者」という。）その他の者（次条第1項第2号に規定する契約を締結する場合には、当該適用を受けようとする<u>候補者と生計を一にする親族のうち</u>、当該契約に係る業務を業として行う者以外の者を除く。）</p> <p>(2) (略)</p> <p>(公費の支払)</p> <p>第4条 中間市は、候補者（前条の規定による届出をした者に限る。<u>以下この条において同じ。</u>）が前条に規定する<u>契約に基づき当該契約の相手方に支払うべき金額のうち選挙運動用自動車の使用については</u>、次の各号に掲げる区分に応じ、<u>それぞれ当該各号に定める金額を</u>、第2条ただし書に規定する要件に該当する場合に限り、当該契約の相手方からの請求に基づき、当該契約の相手方に対し支払う。</p> <p>(1) 当該契約が一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約（以下「一般運送契約」という。）である場合 当該選挙運動用自動</p>	<p>(契約締結の届出)</p> <p>第3条 前条の規定の適用を受けようとする者は、次の各号の<u>区分ごとに当該各号に掲げる者とそれぞれ有償契約を締結し</u>、中間市選挙管理委員会（以下「委員会」という。）の定めるところにより、その旨を委員会に届け出なければならない。</p> <p>(1) 選挙運動用自動車の使用 道路運送法（昭和26年法律第183号）第3条第1号ハに規定する一般乗用旅客自動車運送事業を営業者（以下「一般乗用旅客自動車運送事業者」という。）その他の者（次条第1項第2号に規定する契約を締結する場合には、当該適用を受けようとする<u>者と生計を一にする親族のうち</u>、当該契約に係る業務を業として行う者以外の者を除く。）</p> <p>(2) (略)</p> <p>(公費の支払)</p> <p>第4条 中間市は、候補者（前条の規定による届出をした者に限る。）が前条の<u>契約に基づき当該契約の相手方に支払うべき金額のうち</u>、<u>選挙運動用自動車の使用については</u>、次の各号に掲げる区分に応じ当該各号に定める金額を、<u>選挙運動用ポスターの作成については</u>、第3項に定める金額を、第2条ただし書に規定する要件に該当する場合に限り、当該契約の相手方からの請求に基づき、当該契約の相手方に対し支払う。</p> <p>(1) 当該契約が一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約（以下「一般運送契約」という。）である場合 当該選挙運動用自動</p>

車（同一の日において一般運送契約により2台以上の選挙運動用自動車を使用される場合には、当該候補者が指定するいずれか1台の選挙運動用自動車に限る。）のそれぞれにつき、選挙運動用自動車として使用された各日についてその使用に対し支払うべき金額（当該金額が6万4,500円を超える場合には、6万4,500円）の合計金額

(2) 当該契約が一般運送契約以外の契約である場合 次のアからウまでに掲げる区分に応じ、それぞれ当該アからウまでに定める金額

ア 当該契約が選挙運動用自動車の借入れ契約（以下「自動車借入れ契約」という。）である場合 当該選挙運動用自動車（同一の日において自動車借入れ契約により2台以上の選挙運動用自動車を使用される場合には、当該候補者が指定するいずれか1台の選挙運動用自動車に限る。）のそれぞれにつき、選挙運動用自動車として使用された各日についてその使用に対し支払うべき金額（当該金額が1万6,100円を超える場合には、1万6,100円）の合計金額

イ 当該契約が選挙運動用自動車の燃料の供給に関する契約である場合 当該契約に基づき当該選挙運動用自動車に供給した燃料の代金（当該選挙運動用自動車（これに代わり使用される他の選挙運動用自動車を含む。）が既に前条の規定による届出に係る契約に基づき供給を受けた燃料の代金と合算して、7,700円に当該候補者につき法第86条の4第1項、第2項、第5項、第6項又は第8項の規定による候補者の届出のあった日から当該選挙の期日の前日（法第100条第4項の規定により投票を行わないこととなったときは、その事由が生じた日。次条において同

車（同一の日において一般運送契約により2台以上の選挙運動用自動車を使用される場合には、当該候補者が指定するいずれか1台の選挙運動用自動車に限る。）のそれぞれにつき、選挙運動用自動車として使用された各日についてその使用に対し支払うべき金額（当該金額が59,600円を超える場合には、59,600円）の合計金額

(2) 当該契約が一般運送契約以外の契約である場合 次に掲げる区分に応じ、それぞれに定める金額

ア 当該契約が選挙運動用自動車の借入れ契約（以下「自動車借入れ契約」という。）である場合 当該選挙運動用自動車（同一の日において自動車借入れ契約により2台以上の選挙運動用自動車を使用される場合には、当該候補者が指定するいずれか1台の選挙運動用自動車に限る。）のそれぞれにつき、選挙運動用自動車として使用された各日についてその使用に対し支払うべき金額（当該金額が15,300円を超える場合には、15,300円）の合計金額

イ 当該契約が選挙運動用自動車の燃料の供給に関する契約である場合 当該契約に基づき当該選挙運動用自動車に供給した燃料の代金（当該選挙運動用自動車（これに代わり使用される他の選挙運動用自動車を含む。）が既に前条の届出に係る契約に基づき供給を受けた燃料の代金と合算して、6,760円に当該候補者につき法第86条の4第1項、第2項、第5項、第6項又は第8項の規定による候補者の届出のあった日から当該選挙の期日の前日（法第100条第4項の規定により投票を行わないこととなったときは、その事由が生じた日。以下第5条において同じ）

じ。)までの日数(前号に規定する契約が締結されている場合は、当該契約が締結されている日数を除いた日数)を乗じて得た金額に達するまでの部分の金額であることにつき、委員会が定めるところにより、当該候補者からの申請に基づき、委員会が確認したものに限る。)

ウ 当該契約が選挙運動用自動車の運転手の雇用に関する契約である場合 当該選挙運動用自動車の運転手(同一の日において2人以上の選挙運動用自動車の運転手が雇用される場合には、当該候補者が指定するいずれか1人の運転手に限る。)のそれぞれにつき、選挙運動用自動車の運転業務に従事した各日についてその勤務に対し支払うべき報酬の額(当該報酬の額が1万2,500円を超える場合には、1万2,500円)の合計金額

2 前項の場合において、選挙運動用自動車の使用に関し同一の日につき同項第1号に規定する契約と同項第2号に規定する契約のいずれもが締結されているときは、当該日については、これらの契約のうち当該候補者が指定するいずれかのもののみが締結されているものとみなして、同項の規定を適用する。

3 中間市は、候補者が前条に規定する契約に基づき当該契約の相手方に支払うべき金額のうち選挙運動用ポスターの作成については、当該契約に基づき作成された選挙運動用ポスターの1枚当たりの作成単価(当該作成単価が、541円31銭に当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数を乗じて得た金額に31万6,250円を加えた金額を当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数で除して得た金額(1円未満の端数がある場合には、その端数は、1円とする。以下「単価の限度額」という。)を超える場合には、当該単価の限度額)に当該選挙運動用ポスターの作成枚数(当該候補者を通

までの日数(前号の契約が締結されている場合は、当該契約が締結されている日数を除いた日数)を乗じて得た金額に達するまでの部分の金額であることにつき、委員会が定めるところにより、当該候補者からの申請に基づき、委員会が確認したものに限る。

ウ 当該契約が選挙運動用自動車の運転手の雇用に関する契約である場合 当該選挙運動用自動車の運転手(同一の日において2人以上の選挙運動用自動車の運転手が雇用される場合には、当該候補者が指定するいずれか1人の運転手に限る。)のそれぞれにつき、選挙運動用自動車の運転業務に従事した各日についてその勤務に対し支払うべき報酬の額(当該報酬の額が11,700円を超える場合には、11,700円)の合計金額

2 前項の場合において、選挙運動用自動車の使用に関し同一の日につき同項第1号に定める契約と同項第2号に定める契約とのいずれもが締結されているときは、当該日については、これらの号に定める契約のうち当該候補者が指定するいずれかの号に定める契約のみが締結されているものとみなして、同項の規定を適用する。

3 選挙運動用ポスターの作成に関する金額は、当該契約に基づき作成された選挙運動用ポスターの1枚当たりの作成単価(当該作成単価が、501円99銭に当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数を乗じて得た金額に150,000円を加えた金額を当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数で除して得た金額(1円未満の端数がある場合には、その端数は、1円とする。以下「単価の限度額」という。)を超える場合には、当該単価の限度額)に当該選挙運動用ポスターの作成枚数(当該候補者を通じて当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数に相当する数の範囲内のもので

じて当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数に相当する数の範囲内のものであることにつき、委員会が定めるところにより、当該候補者からの申請に基づき、委員会が確認したものに限る。) を乗じて得た金額を、第2条ただし書に規定する要件に該当する場合に限り、当該契約の相手方からの請求に基づき、当該契約の相手方に対し支払う。

(公費負担の限度額)

第5条 第2条の規定による公費負担の限度額は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める金額とする。

- (1) 選挙運動用自動車の使用 候補者1人について、6万4,500円に、その者につき法第86条の4第1項、第2項、第5項、第6項又は第8項の規定による候補者の届出のあった日から当該選挙の期日の前日までの日数を乗じて得た金額
- (2) 選挙運動用ポスターの作成 候補者1人について、単価の限度額に選挙運動用ポスターの作成枚数(当該作成枚数が当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数に相当する数を超える場合には、当該相当する数) を乗じて得た金額

(委任)

第6条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、委員会が定める。

あることにつき、委員会が定めるところにより、当該候補者からの申請に基づき、委員会が確認したものに限る。) を乗じて得た金額とする。

(公費負担の限度額)

第5条 第2条の規定による公費負担の限度額は、次の各号の区分ごとに当該各号に定める金額とする。

- (1) 選挙運動用自動車の使用 候補者1人について、59,600円に、その者につき法第86条の4第1項、第2項、第5項、第6項又は第8項の規定による候補者の届出のあった日から当該選挙の期日の前日までの日数を乗じて得た金額とする。
- (2) 選挙運動用ポスターの作成 候補者1人について、単価の限度額に選挙運動用ポスターの作成枚数(当該作成枚数が、当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数に相当する数を超える場合には、当該相当する数) を乗じて得た金額とする。

(委任)

第6条 この条例に規定するもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、委員会が定める。